



2018年8月9日

各 位

会 社 名 富士フイルムホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 助野 健児
(コ ー ド 番 号 : 4 9 0 1 東 証 第 一 部)
経 営 企 画 部
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション室長
吉澤 ちさと
(TEL : 03-6271-1111)

会社分割（簡易吸収分割）に関する吸収分割契約締結及び孫会社の異動に関するお知らせ

当社は、2018年9月30日を効力発生日として、会社分割（吸収分割）の方法により、当社の完全子会社である富士フイルム株式会社（以下、「富士フイルム」といいます。）に対して、富山化学工業株式会社（以下、「富山化学工業」といいます。）のA種種類株式の全部を承継させること（以下、「本吸収分割」といいます。）を本日の取締役会にて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本吸収分割は、当社の完全子会社を承継会社とする会社分割のため、開示事項・内容を一部省略しております。

また、本吸収分割により、当社の子会社である富山化学工業は当社の孫会社となりますので、併せてお知らせいたします。

I. 本吸収分割（簡易吸収分割）について

1. 本吸収分割の目的

富山化学工業を事業運営主体である富士フイルムの完全子会社とすることにより、富士フイルムの権限・責任を一層強化し、意思決定やグループ会社との連携等を迅速かつ適切に行うことが可能な組織体制を構築することを目的としております。なお、当社が2018年5月14日に公表した「富士フイルム富山化学株式会社」設立に関するお知らせに記載のとおり、当社は、富山化学工業と富士フイルムRIファーマ株式会社を2018年10月1日付で統合し、富士フイルム富山化学株式会社としてスタートさせることを決定しております。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 日程

取締役会決議日 : 2018年8月9日
吸収分割契約締結日 : 2018年8月9日
効力発生日 : 2018年9月30日（予定）

※本吸収分割は、会社法第784条第2項に規定する簡易吸収分割に該当するため、当社は吸収分割契約の承認に係る株主総会は開催いたしません。

(2) 本吸収分割の方式

当社を分割会社とし、富士フイルムを承継会社とする会社分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当の内容

該当事項はありません。

- (4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付き社債に関する取扱い
該当事項はありません。
- (5) 本吸収分割により増減する資本金
本吸収分割による資本金の増減はありません。
- (6) 承継会社が承継する権利義務
承継会社は、本吸収分割により、富山化学工業のA種種類株式900株を承継します。
- (7) 債務履行の見込み
当社及び富士フィルムは、効力発生日以降に到来する債務の履行の見込みについて、問題がないものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

(2018年3月末現在)

	分割会社	承継会社
名称	富士フィルムホールディングス株式会社	富士フィルム株式会社
所在地	東京都港区西麻布 2-26-30	東京都港区西麻布 2-26-30
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 助野 健児	代表取締役社長 助野 健児
事業内容	イメージング ソリューション (カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等)、ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等)、ドキュメント ソリューション (デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等) の開発、製造、販売、サービス	イメージング ソリューション (カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等)、ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等) の開発、製造、販売、サービス
資本金	40,363百万円	40,000百万円
設立年月日	1934年1月20日	2006年10月2日
発行済株式数	514,625,728株	1,000株
決算期	3月31日	3月31日
大株主および持株比率 ※1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) (7.91%) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) (6.42%) 日本生命保険相互会社 (4.10%) 株式会社三井住友銀行 (2.43%) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式	富士フィルムホールディングス株式会社 (100%)

	会社（信託口 5）（1.84%）	
	ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234 （1.83%）	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社（信託口 9）（1.64%）	
	三井住友海上火災保険株式会社 （1.62%）	
	ノーザン トラスト カンパニー エイブ イエフシー リ ユーエス タックス エ グゼンブテド ペンション ファンズ （1.43%）	
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505225 （1.39%）	
財政状態および経営成績	2018年3月期（連結）	2018年3月期（単体）
純資産	2,298,706 百万円	1,326,357 百万円
総資産	3,492,940 百万円	1,551,800 百万円
1株当たり純資産	4,832.62 円 ※2	1,326,357,739.46 円
売上高	2,433,365 百万円	538,345 百万円
営業利益	130,679 百万円	62,054 百万円
経常利益	— ※3	78,896 百万円
当期純利益	140,694 百万円 ※4	64,177 百万円
1株当たり当期純利益	322.62 円 ※5	64,177,368.91 円

※1 自己株式を除きます。

※2 1株当たり株主資本として表示しています。

※3 当社は米国会計基準を採用しているため、経常利益での表示はありません。

※4 当社株主帰属当期純利益として表示しています。

※5 1株当たり当社株主帰属当期純利益として表示しています。

4. 会社分割する事業の概要

(1) 分割する部門の事業内容

該当事項はありません。

(2) 分割する部門の経営成績

該当事項はありません。

(3) 分割する資産、負債の項目および金額

分割する資産は富山化学工業の A 種種類株式 900 株のみであり、負債は分割対象に含まれておりません。本吸収分割は、完全子会社である富士フィルムとの間で無対価にて実施するものです。

5. 本吸収分割後の状況

本吸収分割後の当社及び富士フィルムの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期については変更ありません。

II. 孫会社の異動について

1. 異動の理由及び方法

当社は、本吸収分割により、富山化学工業の A 種種類株式の全部を富士フィルムに承継させるため、富山化学工業は当社の孫会社となります。

2. 異動する孫会社（富山化学工業）の概要

名称	富山化学工業株式会社
所在地	東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 5 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伴 寿一
事業内容	医薬品の研究、開発、製造、販売、輸出、輸入
資本金	100 億円

※富山化学工業は、富士フィルム RI ファーマ株式会社と 2018 年 10 月 1 日付で統合し、富士フィルム富山化学株式会社としてスタートする予定です。

3. 異動の日程

異動日 : 2018 年 9 月 30 日（本吸収分割の効力発生日）（予定）

III. 今後の見通し

本吸収分割は、当社の完全子会社を承継会社とするため、当社の業績に与える影響は軽微です。

以 上